



慌てないで！トイレ修理に関する相談が増えています P 1
今日から食べきりエコスタイル P 2

編集・発行 板橋区消費者センター

慌てないで！

トイレ修理に関する相談が増えています

相談事例

トイレが詰まったので、インターネットで探した業者に来てもらった。詰まりの解消には、便器を外し、機械で作業しなければならず、念のため高圧洗浄もした方がよいと言われた。慌てていたので料金についてよく確認しなかったが、作業終了後、50万円近く請求されてしまった。高額すぎるのではないか？



トラブルにあわないために

- 市販のラバーカップを使用し解決できる場合もあります。業者を呼ぶ前に試してみましょう。
- 事前に修理代や出張料金などをしっかり確認しましょう。現場の状況により追加工事が必要な場合は、作業内容と金額の確認をし、納得できなければその場で契約しないようにしましょう。
- 慌てないように、安心して信頼できる事業者の情報を日頃から準備しておきましょう。賃貸物件では、貸主や管理会社にきちんと連絡してから対応しましょう。

お役立ち情報

東京都下水道局のホームページではトイレの詰まり等排水に関して困った時に相談できる窓口を紹介しています。

※原則として相談は無料ですが、点検・調査などについては費用が掛かる場合があります。

東京都下水道局 排水なんでも相談所



商品の購入や契約など消費生活にかかわる相談を無料で受け付けています。

板橋区消費者センター

まずはお電話を！

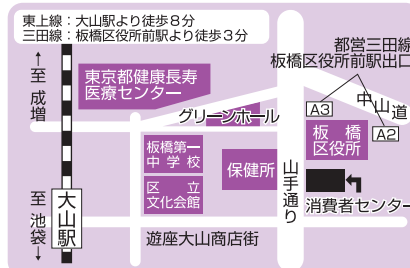
☎ 03-3962-3511 (相談専用)

〈受付時間〉月曜～金曜 9:00～16:30 (祝日・年末年始を除く)

〒173-0004 板橋区板橋2-65-6 板橋区情報処理センター7階

消費者ホットライン ☎ (局番なし) 188

お近くの消費生活相談窓口につながります



今日から食べきりエコスタイル

日本では、食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間600万トン以上発生しています。家庭の食事や外食での食べ残しも食品ロスになります。一人ひとりが取り組む小さな行動が、食品ロスを減らす大きな力につながります。

今日から食べきりエコスタイルにチャレンジしてみませんか。



食べきりエコスタイル【お買物編】	食べきりエコスタイル【外食編】
<p>① 買物前に、食材をチェック</p> <p>メモ書きや携帯・スマホで冷蔵庫や食品庫にある食材を確認して買物時の参考にしましょう</p> 	<p>① 店選び</p> <p>料理の量を選べる店など食品ロス削減に積極的に取り組んでいる店を応援しましょう</p> 
<p>② 必要な分だけ買う</p> <p>過度のまとめ買いはせず、必要な分だけ買って、食べきりましょう</p>	<p>② 注文</p> <p>小盛メニューやハーフサイズを活用して食べられる分だけ注文しましょう</p>
<p>③ 期限表示を知って、賢く買う</p> <p>すぐ使う食品は、棚の手前から取りましょう</p> 	<p>③ 食事</p> <p>みんなで料理をおいしく食べきりましょう</p> 

参考：消費者庁ホームページ

板橋区の取組

「いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動」

板橋区では食品ロスを減らすため、区内の飲食店・小売店と協力して、食べきりの呼びかけやハーフサイズメニューの設定など行う「いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動」を行っています。協力店舗を利用して景品が当たるスタンプラリーも実施しています。実施期間は令和3年12月～令和4年1月です。

実施店舗など詳しくは板橋区ホームページ「いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動」をご覧ください。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/tetsuduki/gomi/loss/1014600.html>

いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動の問合せ：板橋区資源循環推進課資源循環協働係
03-3579-2258



板橋区消費者センター公式ツイッターのご案内



板橋区消費者センターは消費者トラブルの情報など暮らしに役立つ情報をツイッターでタイムリーに発信していますのでフォローよろしくお願いします。下記の「2次元コード」または「URL」からツイッターをご覧ください。

公式アカウント shohi_itabashi

【URL】 https://twitter.com/shohi_itabashi

【2次元コード】

